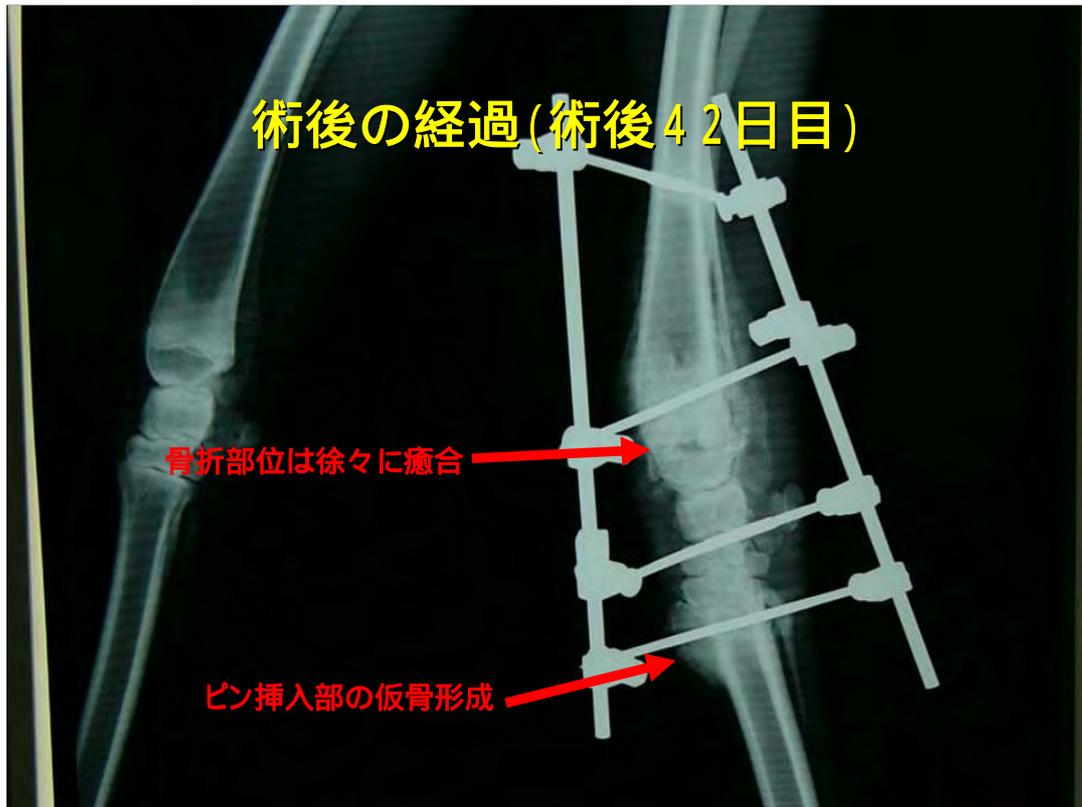




術後22日目の様子です。ピンの挿入部に感染は見られず、X線撮影では骨折部位に仮骨形成が見られ、順調に治癒していることを確認しました。



術後42日目の状態です。軽いは行がみられたためX線検査を実施しました。

骨折部位の癒合は進んでいますが、患部の消毒のためには麻酔が必要なため、十分なケアができなかったこと、数日前から下痢をていたため抗生剤投薬を中止したため、ピン挿入部位に細菌感染による化膿と異所性の仮骨形成が見られました。この後抗生物質の投薬を再開しました。